

ミンダナオ地方の中小零細事業者・農家の金融アクセスを改善

事業概要

1st Valley Bankへの長期融資を通じ、ミンダナオ地方を中心とする中小零細事業者及び農家の金融アクセスを改善し、以って同国、特にミンダナオ地方の持続的な経済成長に寄与するもの。

本事業のポイント

1. ミンダナオ地方への継続的支援と初のJICA海外投融資

フィリピン南部ミンダナオ地方は同国内でも開発が遅れた地域で、首都圏との経済格差が大きい。JICAは1990年代から、同地方において、ガバナンス支援、生計向上、コミュニティ開発、インフラ整備、地場産業育成等の経済開発支援など、多岐にわたる支援を継続的かつ積極的に実施。本事業は、JICA初の同地方向け海外投融資案件として、同地方に根差す1st Valley Bankを通じて、民間セクターを通じた金融包摂の促進を図り、同地域の持続的な発展に貢献する。

2. MSME・農家の金融アクセス改善

フィリピンでは中小零細事業者（MSME）及び農家の金融アクセスが課題となっている。本事業では、JICA融資額の100%をミンダナオ地方のMSME及び農家向け融資に充当し、そのうち一部をバンサモロ・ムスリム・ミンダナオ自治地域（BARMM）に充当することで、金融アクセス拡大を通じた同地域のMSME及び農家の事業拡大や生産性向上を支援。

3. 現地通貨建て案件

JICA海外投融資2件目の現地通貨建て融資として、フィリピンペソ建て融資を供与し、為替リスクの軽減に寄与。

